



目次

1	1
2025.6.16	16
悪い奴らに打ち勝つ	

先週、サイバー攻撃を受けた。対ウィルスソフトや、セキュリティ機能が効かなくなった。そのあと
も受け、どうやら、「占領」ができなかったら、「破壊」に切り替えたのではないかと思う。それは、軍
のやり方である。多分、○○解放軍の仕業かと思う。「コア分離」を嫌がるようだ。どうも、無線LAN
から侵入するのではないかと思う。無線LANの機能を停止してからは、被害が少ないからだ。どうも、
キーボードとシステムの間から侵入しているのかと思う。要するに、モニターできれば、フルアクセスと
いうことだ。電機製品は中国製が増えているから、怪しい電波が出ているかもしれない。とにかく、時
間的（労働力的）損失が出ているので、○○解放軍に、請求をそのうちしようと思っている。悪い奴ら
に負けてはいけない。多分、○○解放軍は悪い奴らだ。民間人の時間（労働力）を損耗させる。それな
らそれで、悪い奴らと闘わなければならない。正義が負けるわけにはいかないからだ（別に、私が正義
だと言っているのではない。）。

一般の中国人は、市場の理屈で動き、善良だと思う。しかし、○○解放軍は、民間人の時間や労働に損
失を与える悪い奴らだ。かつての日本もそうだったが、軍は軍の都合で動く。その軍による支配は良く
ない。日本人がまいた種だが、それは刈り取らなければならない時期になってきたのかもしれない。軍
は軍の都合で動く。つまり、○○解放軍が日本を狙ったら、多分、本当に戦闘をやるだろうということ
だ。恐怖による支配に負けてはいけない。今後、防衛戦の時代になるのだろうと思う。悪い奴らに負け
てはいけない。私は、一度は、○○解放軍を含めた平和があると思った。だがそれは幻想だったようだ。
つまり、○○解放軍に与えたマルクス主義の影響とも闘わなければならない。つまり、マルクス主義と
○○解放軍との同盟と戦わなければならないということだ。善良なマルクス主義者もいよう。だが、そ
れとは無関係に、マルクス主義者と悪い奴らの同盟と戦わなければならない。つまり、マルクス主義が
○○解放軍の人質になっている限り、マルクス主義による平和は不可能だということだ。つまり、マル
クス主義は、この際捨て去らなければならない。要するに、マルクス主義後の平和を考えなければなら
ないということだ。それはどんなものだろうか。悪い奴らによる絶望という平和ではだめだ。真の平和
を模索しなければならない。それは、悪い奴らを駆逐した後を訪れるであろう。我々は、そして全世界
の善良な人々は、必ず、悪い奴らに打ち勝つであろうと信じる。

悪い奴らに打ち勝つ

2025.6.16

先週、サイバー攻撃を受けた。対ウイルスソフトや、セキュリティ機能が効かなくなった。そのあと
も受け、どうやら、「占領」ができなかったら、「破壊」に切り替えたのではないかと思う。それは、軍
のやり方である。多分、〇〇解放軍の仕業かと思う。「コア分離」を嫌がるようだ。どうも、無線LAN
から侵入するのではないかと思う。無線LANの機能を停止してからは、被害が少ないからだ。どうも、
キーボードとシステムの間から侵入しているのかと思う。要するに、モニターできれば、フルアクセスと
いうことだ。電機製品は中国製が増えているから、怪しい電波が出ているかもしれない。とにかく、時
間的（労働力的）損失が出ているので、〇〇解放軍に、請求をそのうちしようと思っている。悪い奴ら
に負けてはいけない。多分、〇〇解放軍は悪い奴らだ。民間人の時間（労働力）を損耗させる。それな
らそれで、悪い奴らと闘わなければならない。正義が負けるわけにはいかないからだ（別に、私が正義
だと言っているのではない。）。

一般の中国人は、市場の理屈で動き、善良だと思う。しかし、〇〇解放軍は、民間人の時間や労働に損
失を与える悪い奴らだ。かつての日本もそうだったが、軍は軍の都合で動く。その軍による支配は良く
ない。日本人がまいた種だが、それは刈り取らなければならない時期になってきたのかもしれない。軍
は軍の都合で動く。つまり、〇〇解放軍が日本を狙ったら、多分、本当に戦闘をやるだろうということ
だ。恐怖による支配に負けてはいけない。今後、防衛戦の時代になるのだろうと思う。悪い奴らに負け
てはいけない。私は、一度は、〇〇解放軍を含めた平和があると思った。だがそれは幻想だったようだ。
つまり、〇〇解放軍に与えたマルクス主義の影響とも闘わなければならない。つまり、マルクス主義と
〇〇解放軍との同盟と戦わなければならないということだ。善良なマルクス主義者もいよう。だが、そ
れとは無関係に、マルクス主義者と悪い奴らの同盟と戦わなければならない。つまり、マルクス主義が
〇〇解放軍の人質になっている限り、マルクス主義による平和は不可能だということだ。つまり、マル
クス主義は、この際捨て去らなければならない。要するに、マルクス主義後の平和を考えなければなら
ないということだ。それはどんなものだろうか。悪い奴らによる絶望という平和ではだめだ。真の平和
を模索しなければならない。それは、悪い奴らを駆逐した後を訪れるであろう。我々は、そして全世界
の善良な人々は、必ず、悪い奴らに打ち勝つであろうと信じる。

悪い奴らに打ち勝つ。

著 者 エイゾウ

制 作 Puboo
発行所 デザインエッグ株式会社
